

令和2年9月吉日

千葉地区取引業者災害防止協議会
会員各位

千葉地区取引業者災害防止協議会
会長 梶原 博

『こえかけ運動』実施について

貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は災害防止活動に多大なご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

今般の新型コロナウイルス感染拡大予防・熱中症対策にもご協力頂き、改めて御礼申し上げます。

さて、昨年の労働災害が多発した原因・要因を分析してきましたが、作業員同士、取引業者間および清水建設様との「直接のコミュニケーション」不足の他、生産性の向上の為のワークマップの活用、短時間朝礼、職長会活動の低減と言った「顔の見えないコミュニケーション」も大きな要因と考えます。

そこで、現場に携わる全ての人々が、自社の事は基より、他社の作業員に対しても危険な行動や近道行動をお互いに注意しあえる環境づくりが大切であると思い、災害防止協議会として、以前にも実施していた『声掛け運動』をリニューアルし、改めて『こえかけ運動』として下記の通り実施する運びと致しましたので、会員各位のご理解を頂き、活動を活発に行い災害防止につなげる様、ご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

『こえかけ運動』実施要領

1. 趣旨・目的 作業員間、取引業者間および清水建設職員とのコミュニケーションを活性化させ『こえかけ運動』を実施し、労働災害の撲滅に繋げる
2. 実施期間 2020年9月14日～9月30日（現場への趣旨説明・教宣期間）
2020年10月1日～10月16日（こえかけ運動キャンペーン期間・投票期間）
2020年11月17日（千葉支店特安協時に結果発表）
3. 実施対象者 現場に関わる全ての関係者（取引業者全作業員及び担当者・清水建設職員）
4. 実施内容 (A) 『こえかけ運動』教宣ポスターの作成と配布
清水建設千葉支店内全作業所と全災害防止協議会会員に配布
(B) 現場朝礼広場等のデジタルサイネージに内容を掲載しアナウンスする
(C) 災害防止協議会役員による現場へのアピール活動
朝礼等を活用し、作業員へ趣旨説明と必要性を訴える
(D) 会員店社は送り出し教育時に今回の活動について趣旨を教育して頂く
(E) キャンペーン期間は現場へ投函箱を設置し、『こえかけ運動』をした内容を用紙に記入し投函頂く（自薦・他薦は問わず、積極的に実施した人の名前、内容を記載）
(F) 期間を決めて、投函箱の用紙を回収、回数や内容に応じて表彰する

この活動は清水建設(株)千葉支店および各現場のご協力を頂きながら災害防止協議会および会員店社が自主的に行う活動です。皆さまの積極的なご協力を宜しくお願い申し上げます。